

## 役場等公共施設の複合化について

**Q** 役場庁舎の建て替えの具体的なスケジュールは。

**A** 令和5年度に庁舎施工の大本となる庁舎等複合化基本計画を策定します。この基本計画策定に当たってはコンサルタントのサポートのうえ、各団体の代表者・応募された住民の方・議員から構成される検討委員会を立ち上げ、意見を聴取します。それを受けて、来年度以降に具体的な基本設計と実施設計を策定して、工事・供用開始という流れで進めていきたいと考えています。

**Q** 建設場所はどこになるのか。現在の中央公民館の敷地で決定なのか。

**A** 令和2年の3月に策定しました基本構想の中で5箇所候補地を挙げています。中央公民館敷地も含まれていますが、まだ案の段階であり決定しているわけではありません。基本計画を策定していく中で確定していきたいと考えています。

**Q** 当初の建設時期より遅れてしまっている理由は。

**A** 基本構想の策定の段階では令和5年4月から工事着工し、令和6年度から供用開始の予定でした。しかし、財政上の理由等により期間が延びてきてしまっています。あくまで現時点でのスケジュール感で理想どおりに進めていければ令和9年度には供用開始できるのではないかと考えています。



## 小学校の統合・小中一貫教育が来年度から開始されるが。

**Q** 教職員定数は変わるのか。

**A** 現在の見込みですが、小学校の統合に伴い校長先生・教頭先生・教務主任・養護教諭・事務職員の他に、特別支援学級の担任の先生も含め概算で9～10名減ってしまうのではないかと予想しています。

**Q** 教職員の負担は減るのか。

**A** 統合に伴い、学年で1クラスだったのが2クラスになれば学年に2名の担任となります。町からも教育活動支援員を配置することとしていますので、仕事が分担でき、負担は軽くなるのではないかと考えています。

